

支援内容



日常生活 スキル



身近動作支援
健康・時間・金銭管理
ストレスマネジメント
移動、買い物支援
余暇活動支援



社会性 スキル



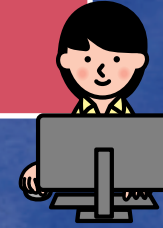
ビジネスマナー
コミュニケーショントレーニング(SST)
自己認知トレーニング
環境・福祉制度等学習



ICT 機器活用 プログラム



身体機能向上プログラム
PC・タブレット活用トレーニング
学習支援プログラム
情報処理機能プログラム
ビジョントレーニング
eスポーツ



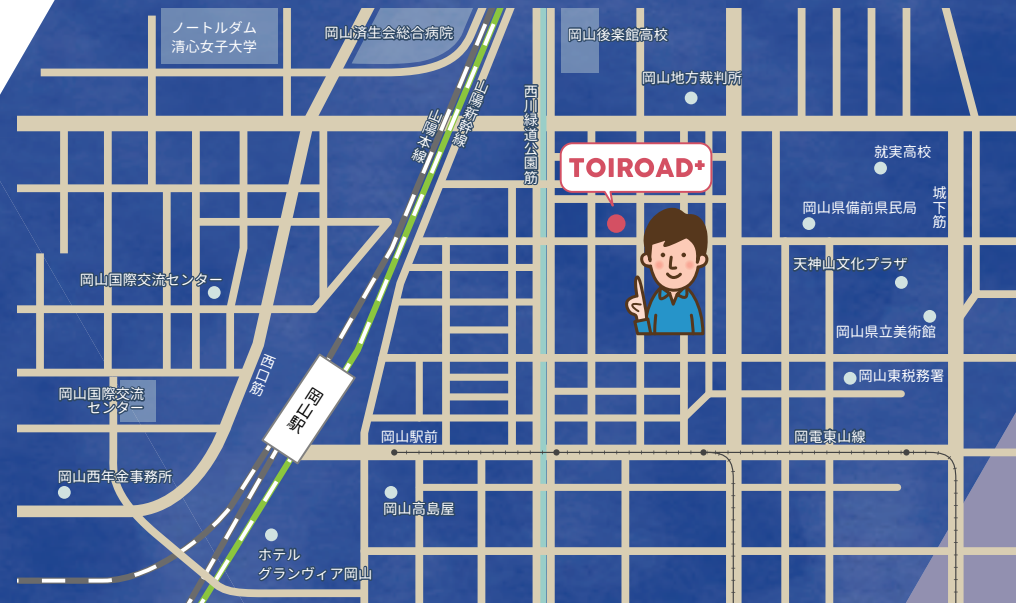
体験型 プログラム



レクリエーション
社会参加活動
就業見学・体験
ボランティア体験



コロナ感染予防のため、マ
スクの着用、アルコール消
毒などにご協力ください。
また、体温が37.5℃以上
の方は出席をお控えいただ
きようお願いします。



就労準備型放課後等デイサービス
TOIROAD+
トイロード

[住 所] 岡山市北区富田町1-9-17 富田町共同ビル1F ※岡山駅徒歩約10分
[営業日] 月～金曜日(祝祭日も含める)
[サービス提供時間] 14:00～18:30
[定 員] 1日10名
[利用対象者] 中学生以上で支援が必要だと認められた方(通所受給者証をお持ちの方)

開設準備室

〒710-1101 倉敷市茶屋町1720-1
TEL:086-420-0048
FAX:086-420-0058
Mobile:080-2944-7896

お問い合わせは
こちら



トイロードで開く、
自分のこれから

就労準備型放課後等デイサービス

TOIROAD+

トイロード

TOIROAD+ とは

「就労準備型放課後等デイサービス」は、将来の「働くこと」「就職すること」について在学中から学習、体験することを目的とした就労準備型の児童デイサービスです。

就労系障害福祉サービスの多くは、18歳以上を対象としています。そのため、卒業後に就職活動や社会人生活の中で回りと比べて上手く出来ないことに悩んだり、挫折してしまうことがあります。

TOIROAD+(トイロード)では、早い段階から将来の自立した生活のために必要なことを学ぶ他、集団生活の中での自己決定や社会性を養うことで、社会へ出た際に必要となるルールやソーシャルスキルの向上のための準備に重点をおいたサポートを行っています。

TOIROADの特徴

1 作業療法士 ならではの支援

- 現状の特性や能力をより高め、活かす方法を作業療法士ならではの視点で複数提案します。
- 支援活動を通してご本人の特性に合ったアセスメントをします。
- 生活の中での「できる」の発見し、可能性を引き出します。
- 事業所卒業後に地域で自分らしく生活を送る支援を提供します。

2 ご本人に関わる方との しっかりとした連携

ご本人に関わる方々としっかりと連携をとりながら、ご本人の特性や目標に沿ったプログラムを月単位で設定し、実施します。月末に振り返りをします。



開設責任者
西江勇太(作業療法士)



主に個別または小集団で、個々の支援目標に沿った 専門的な内容を中心にアプローチします

PC活用訓練

使用方法獲得や入力
の練習を行うだけで
はなく、生活の中
どのように活用して
いくのか、その方法
(まとめる、調べる、
発信する等)の学習
をします。

自己理解訓練

今以上に自分につい
て考える機会を提供
し、将来的な可能性
の拡大と生活力の向
上に繋がります。

就業関連活動

面接や履歴書への記
入、報連相など、就
業に関連したトレ
ーニングを積みま
す。PC技能やピ
ッキング等の実務
的な訓練も行いま
す。

ビジョン トレーニング

視覚機能を高めるこ
とで、日常生活の中
での情報処理能力
(注意、集中の向上、
判断力等)を高めます。
視覚機能が影響して
起こる生活課題に関
しての環境設定の助
言も行います。

セルフケア

ICT機器を使用した身
体調和・運動プログ
ラムを実施します。
脈拍測定を通して体
力のモニタリングを
行います。健康維持
に必要な情報発信も
行っています。

SST ソーシャルスキ ントレーニング

必要な環境設定を行
い、レクリエーショ
ン活動や面談等を通
して、日常生活で必
要とされるコミュニ
ケーションスキルの
学習を行います。

ボランティア活動

地域に出て依頼され
た仕事をします。作
業を通して、長・短
所のアセスメントや
特性に合わせた対応
の方法などを分析。
「働く事」について考
える経験を積みま
す。

将来イメージ

職場見学や就労移行
支援事業所とのイベ
ント活動を通して、
今後の生活に関して
考える機会を提供し
ます。

活動・参加アプローチ

地域で行うイベント
への参加や企画を行
い、事業所外で社会
参加への経験値を高
めます。

1日のスケジュール例

来所してプログラムが始まるまで

①健康チェック

自分で手洗いやうがい、検温(記入まで)を行
い、自己管理能力を高めます。

②出席簿の記載

就労した際の出退勤管理をイメージして
所定の用紙に自分で来所・退所時間を記載。

③提出物等の提出

保護者の方や所属先からの書面等の提出。
コミュニケーションを図りながら行います。

④自由時間

学校等の課題、趣味を行う時間。スケジュール
管理の訓練にもなります。



参加プログラム等の確認
出席確認及び

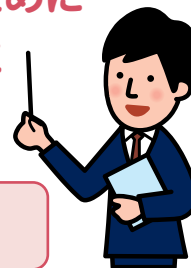
主に集団で自立した 生活を送っていくために 必要な基礎を中心に 学びます

日常生活関連講座

ビジネスマナー

金銭管理

ストレス管理



14:00~16:00
随時来所

16:00~16:10
ミーティング

16:15~17:00
基本プログラム

17:00~17:10
休憩

17:10~17:55
個別・小集団プログラム

~18:30
退所

掃除実施後、随時退所